

大阪広域水道企業団は、電気・ガス・通信事業者などと同様、重要なライフラインを担う事業者であり、**身分は地方公務員**です。

淀川の水から水道水を製造し、大阪府内の42市町村に供給(卸売)しているなか、平成29年4月から、一部市町村と水道事業の統合を実施しており、各家庭や学校などに、企業団が直接、水道水をお届けしています。

また、工業用水を製造し、府内の工場などの事業所に直接供給しています。

大阪広域水道企業団では、いつでも安全で品質の高い水をお届けできるよう、水処理技術の向上や災害に強い水道づくりに取り組んでいます。



災害に対する安全性の強化のためのバイパス配水管の整備(立坑の築造)



日本最大級(世界でも有数)の処理能力をもつ村野浄水場

大阪の住民の いのちと暮らしを支える水 産業を支える水

日本最大規模の水道企業団

- 企業団は、複数の地方公共団体が、行政サービスなどの一部を共同で行うことを目的として設置する一部事務組合(**特別地方公共団体**)であり、大阪府内42市町村により構成されています。
- 前身は大阪府水道部(府営水道)で、職員は**地方公務員**です。
- 送水量や構成団体数で**日本最大規模**の水道企業団です。



琵琶湖



三川合流地点



シールド工法による大容量送水管の整備(铸铁管の配管)